

第3回 定例会

平成30年第3回定例会は、9月3日から14日まで、12日間の会期で行いました。定例会では、平成29年度決算に関する認定9件をはじめ、平成30年度補正予算など議案9件・報告1件・同意1件・諮問2件・委員会発議1件が提案され、すべて原案どおり可決しました。

主な事業結果★

べき事業をピックアップしてお伝えします。平成29年度一般会計決算について



文化財事務所新築移転工事（新規）

6190万円

老朽化した既存の事務所を移転し、隣接する南下古墳公園と併せて町の歴史・文化の情報発信拠点として新築。

財源は、企業版ふるさと納税3000万円、基金繰入金1700万円、一般財源1490万円。



地域福祉交流拠点施設設置事業（新規）

2811万円

空家を改修し、気軽に利用可能な認知症カフェや、ボランティアの育成の場として利用。

財源は、地方創生交付金1090万円、町債1090万円、一般財源631万円。



平成29年度の

平成29年度一般会計歳出総額は72億2164万円でした。ここでは、注目の詳細は、4・5ページをご覧ください。



花と緑のぐんまづくり in よしおか(新規) 1800万円

群馬県・吉岡町が主催となり、「ともに育てる花と緑のまち」をテーマに4月14日から30日間、役場周辺を中心に開催され、花と緑にあふれた会場に約7万人の来場があった。

財源は、一般財源1800万円。



役場西駐車場整備事業(新規) 1889万円

役場西駐車場を西側に2314㎡(普通自動車72台分)拡張し、来庁者の利便性の向上を図った。
財源は、一般財源1889万円。

事業名	決算額	内容
駒寄スマートIC大型車対応化事業(継続)	1億9544万円	前橋市、吉岡町およびネクスコ東日本が連携し、この事業を進めた。平成29年度は、用地取得・移設補償などを実施し、東側側道の一部付替え工事などを実施。 財源は、国庫支出金1億527万円、前橋市負担金6560万円、一般財源2457万円。
南下城山防災公園整備事業(継続)	1億3842万円	町民誰もが楽しめる大規模公園を桃井城址に整備する工事を進めた。平成29年度は、駐車場設置、園路工事、植栽工事、公園進入道路改良工事など実施。 財源は、国庫支出金8107万円、町債5570万円、一般財源165万円。
町道「明小・北発地岡線」道路改良事業(継続)	4205万円	平成28年度から明治小の通学路である本路線を拡幅すると共に、歩道を整備した。平成29年度は長さ137.9mの舗装工事などを実施し完成。 財源は、国庫支出金1272万円、一般財源2933万円。
橋梁の長寿命化(継続)	3632万円	町が管理する橋の長寿命化を図るため、定期点検、補修設計および補修工事を実施した。平成28年度繰越事業は、補修工事(6橋)が完成。平成29年度は、補修工事(2橋)を発注して翌年度に繰り越した。 財源は、国庫支出金1726万円、一般財源1906万円。
防災無線デジタル化事業(継続)	6755万円	渋川広域消防本部の無線放送施設のデジタル化が完了していることなども踏まえ、防災行政無線施設のデジタル化を実施する。平成29年度は親局・子局1局の設備工事を実施。 財源は、国庫支出金4933万円、町債1820万円、一般財源2万円。
文化センターエントランスホール東側自動ドア設置工事(新規)	1096万円	子どもから高齢者まで多世代が利用している吉岡町文化センターの、地域交流施設としての機能充実を図るため、東側に隣接する「ふれあい公園」の一体的な活用が可能となるよう、同エントランスホール東側に自動ドアを設置する工事を実施。 財源は、一般財源1096万円。
(仮称)林道葉籠・井堤線新設事業(新規)	562万円	県道前橋・伊香保線と上野原南部地区を接続する林道を開設するための測量設計の業務委託を実施。 財源は、県支出金280万円、一般財源282万円。
明治小学校職員室改修事業(新規)	367万円	明治小学校の児童数増加に伴い、教職員数も増加し、職員室の面積が不足していることから、拡幅改修工事を行うための設計を実施。 財源は、一般財源367万円。